

32 分の1ラリー競技車輛規則

(使用コース含む)

32分の1スケールであり、国内外で販売されている製品である事

(2WD、4WD等、駆動は自由)

マグネットの有無は問わない(有車はコースに擦らない事、追加は不可であり、無車は一個まで搭載する事が出来るが有車と同等)

ラリー車のイメージを崩さないこと

カラーリングの変更は可能であるが、ドライバー、ナビゲーターはを搭乗させること (軽量化は不可)

製品の初期段階での調整、及び手直しは可(例:ホイールの歪み、モーターの脱落、ガイドの曲がり等)

部品の変更についてはオリジナルの状態に近いものとする。

(例:ギアの破損による交換は可、ホイールの割れは他社でも可能であるが同径に近くはみ出さない事)

モータードロップは禁止

ガタ出しの場合によるシャシーと路面の接触に注意(歪み等)

(モーターは変更可使用車輛のシャシーの加工無で搭載出来るもの)

走行ステージは当店ラリーコースで2ステージを使用し、オンタイム走行(時間走行)ss(全開区間)を走行する。注:当日発表(24分1共通)

24分の1ゴムタイヤラリー競技車輛規則

国内外の24分の1のキットを使用の事。

24分の1及び32分の1のプラフィットシャーシーを使用
でキットのゴムタイヤを履く事。(タイヤは他流用可)

車高は地上より2.5mm以上でマグネットは純正位置で
二段まで重ねる事が出来る(丸マグネットホルダーはこの
限りではないがシャーシーより出ない事)

ラリーカーキットで無くとも二名乗車で(ドラ、ナビ)ゼ
ッケンがあり、ラリー車相当であれば参加出来る。

希望サイズのプラフィットアルミホイールにゴムタイヤ
であれば可(ホイールのパターン、造り込みは自由)

モーターは自由であるがプラフィット製でチーターまで。

駆動は実車の駆動に準ずるが、駆動に無理がある車輛につ
てはオリジナルのままで可(例:24サイズミニクーパー
等)

競技中にモーターを交換することは出来ないがタイヤの
交換は可能。(基本は1ステージ一台で計2台まで)

ボディー破損は走行出来れば修理はしなくとも良い。